



平成29年7月3日

各 位

会社名 E・Jホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司
(コード番号 2153 東証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長 浜野 正則
(TEL. 086-252-7520)

通期業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

平成28年7月12日に公表しました、平成29年5月期（平成28年6月1日～平成29年5月31日）の業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年5月期連結業績予想の修正（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,200	1,500	1,550	1,000	174.22
今回修正予想(B)	22,978	1,274	1,260	△293	△51.18
増減額(B-A)	△1,221	△225	△289	△1,293	
増減率(%)	△5.0	△15.0	△18.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年5月期)	22,470	1,250	1,293	943	164.45

2. 修正の理由

受注高は計画値242億円に対して264億30百万円と順調に推移いたしました。しかしながら、大型業務を中心とした工期延伸の影響等により売上計上時期が翌期以降にずれ込み、売上高は予想を12億21百万円下回り229億78百万円に止まる見込みであります。損益面に関しましては、売上高の減少に伴い営業利益12億74百万円、経常利益12億60百万円となる見込みであります。また、平成29年5月25日付の「当社子会社に対する訴訟の判決に関するお知らせ」及び平成29年6月5日付の「当社子会社の訴訟（控訴）の提起に関するお知らせ」のとおり、係争中の裁判におきまして一審で当社子会社に応分の責任を求める判決を受けたことにより、訴訟損失引当金繰入額14億90百万円等を特別損失として計上する見込みであるため、当期純利益は2億93百万円の損失となる見込みであります。なお、期末の配当につきましては、平成28年7月12日付「平成28年5月期 決算短信」の利益配分に関する基本方針に示しますとおり、株主の皆様に対して長期的な安定した利益還元継続が株主価値の増大に繋がるものとの観点から、当初予想通り1株につき26円を予定しております。

(注) 上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上